学校番号	3027

令和８年度　理科

教科	理科	科目	理科探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	化学（東京書籍）　　物理（数研）　　生物（数研）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、単純に「覚える」ことを重視するのではなく、「疑問を解決する」ことを中心に学習してもらいます。「なぜ～になるのだろう」を解決する過程で一連の流れとして理解していきます。
・今まで学んできた理科(だけに限らないかも)の知識を総動員して疑問の解決を図ります。
・不思議に思ったこと、疑問に思ったことは後回しにせず、その場で声をあげてみてください。一緒に考えましょう。
・自分の学んできた化学・生物・物理の中からさらに深く探究したい分野を選択します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養い、なぜそのような現象が起きるのかを他人に説明することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
　自然現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	観察、実験などを行い、科学的に探究している。なぜそのような現象が起きるのかを他人に説明することができる。	自然現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	基礎科目	各理科の基礎科目の総復習	a:今まで習得した知識を用いて、各自が疑問に感じていることを探すことができる。 b:知識を応用して、自分の躓きを他人に伝えることができる。 c:興味のある分野の中から自ら進んで課題の設定を行うことができる。	小テスト 考査	考査 プレゼンテーション	レポート プレゼンテーション
2	標準内容	各理科教科書における標準内容	a:科目の内容を理解している。b:科目の内容に基づき論理的 に考察できている。 c:問題解決の課程を振り返って考察を深めている。	小テスト 考査	考査 プレゼンテーション	レポート プレゼンテーション
3	発展内容	各教科書における発展内容	a:　教科内容を理解し、授業場面での活用方法を身につけている。 b:既習内容を元に科学的に考察できている。 c:積極的に探究している。また、他の人の意見や感想をフィードバックできている。	小テスト 考査	考査 プレゼンテーション	レポート プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度